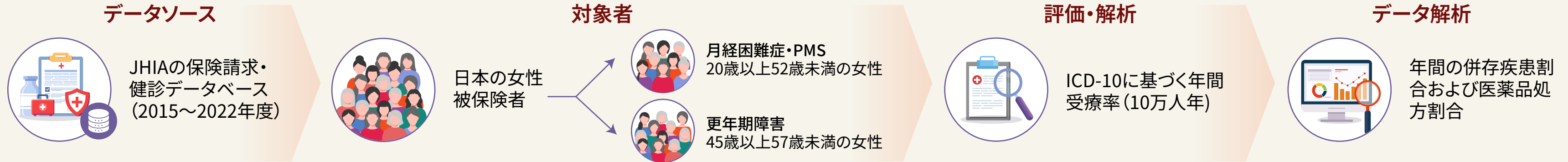


月経関連症状及び更年期障害の受療率と更年期障害関連の併存疾患・医薬品処方量の推移：就労女性のリアルワールドデータ解析



解析結果

受療率の推移



月経困難症
2.2倍増加
(3,960→8,855 /10万人年)

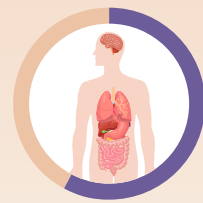


PMS
1.9倍増加
(262→497 /10万人年)



更年期障害
1.4倍増加 (6,848→9,532 /10万人年)

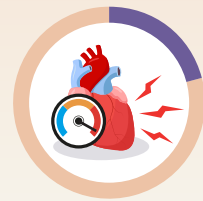
更年期障害の併存疾患



多症状併存:
患者の58%が1種類以上の併存疾患を有する



睡眠障害:
26.4% (最多)



高血圧:
21%



頭痛:
17.5%

医薬品処方の実態 (更年期障害)



処方全体
診断された女性の75%に何らかの薬剤処方



HRT
患者の30%にHRT処方



HRTの変化
エストロゲン・プロゲステロン配合剤およびプロゲステロン製剤の大幅な増加

JHIA: 全国健康保険協会; FY: 年度; PMS: 月経前症候群; ICD-10: 国際疾病分類第10版; HRT: ホルモン補充療法

月経関連症状及び更年期障害における受療率の急速な上昇と高い医薬品処方割合は潜在的な未治療患者の存在と日本人就労女性における受診障壁への対処が必要であることを示している